

令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人 幼児教育保育用品協会

1. 事業実施の方針

設立2年目である当年度は、引き続き日本の幼児教育・保育における永続的なテーマである「質の向上」への貢献を目指し、幼児教育・保育用品の調査研究・品質向上・普及啓発等の事業活動を行った。

2. 事業の実施に関する事項

| | |
|-------------|---|
| 事業名 | 総合保育絵本の普及啓発活動 |
| 事業内容と活動実施内容 | 総合保育絵本において、初等教育における「教科書的」な位置づけを目指すと共にその使用・普及により保育の質の向上に寄与することを目的に、当年度は主に関係府省庁への提言活動に向けた素案資料等の作成・検討を実施した |
| 実施日 | 年間を通して検討のための分科会活動を随時実施 |
| 実施場所 | 外部施設での会合及びリモート会議などで実施 |
| 従事者の人数 | 12名（分科会アドバイザー2名含む） |
| 支出額（千円） | 22（外部有識者へのアドバイザー料他） |

| | |
|-------------|---|
| 事業名 | 乳幼児遊具の安全規準策定と普及啓発活動 |
| 事業内容と活動実施内容 | 乳幼児遊具における幼保施設のための安全規準策定と普及啓発を目指し、当年度は主に安全規準策定にあたってのエビデンス作成や関連メーカーとの協議等を実施した |
| 実施日 | 年間を通して検討のための分科会活動を随時実施 |
| 実施場所 | 会員企業会議室及びリモート会議などで実施 |
| 従事者の人数 | 12名（分科会アドバイザー2名含む） |
| 支出額（千円） | 44（外部有識者へのアドバイザー料） |

| | |
|-------------|--|
| 事業名 | 「幼保版」教材・備品の整備指針策定と普及啓発活動 |
| 事業内容と活動実施内容 | 文科省策定「小中学校・教材整備指針」の幼保版整備リストの作成とそのリスト掲載製品・商品に対する関係各府省庁からの予算措置獲得を最終的に目指し、当年度は主に各社総合カタログ掲載商品群名の統一作業と整備リスト項目整理を通年で実施した |
| 実施日 | 年間を通して検討のための分科会活動を実施 |
| 実施場所 | 会員企業会議室及びリモート会議で実施 |
| 従事者の人数 | 14名（分科会アドバイザー2名含む） |
| 支出額（千円） | 47（外部有識者へのアドバイザー料他） |